

令和2年度第1回（通算第31回）山梨県立博物館 資料・情報委員会 書面開催結果

1. 開催期間 令和2年8月26日（水）から9月18日（金）まで
2. 開催場所 書面により開催
3. 対応者 新津委員長 鈴木（麻）副委員長 新井委員 黒田委員 小島委員
鈴木（卓）委員 内藤委員 西村委員
4. 傍聴者等の数 書面による開催のためなし
5. 議題

(1) 購入案件 三国第一山之圖 歌川貞秀筆 3枚続 1点

委員からの意見
本資料と対になる資料をすでに、本館が収蔵していることからいっても、購入資料として承認いたします。
購入に適切な史料と思います。
既収蔵の静岡県側からの富士登拝図と対となる作品であることから、比較展示を実施することや富士信仰研究資料として活用することが期待できる。購入は妥当である。
登山成就とあるように、富士登山の情景が実感をもって描かれており、当時の富士信仰について一般の方々にも実感しやすく、また、静岡県側の富士山図と対であるのも重要であり、収蔵すべき作品であると考えます。
絵師貞秀の錦絵三枚続で、収蔵品と表裏をなすもの。幕末版画は入手し難くなりつつあり、富嶽を描く作品は積極的に収集されるのが望ましく思われる。
吉田口（北口）、須走口（東）からの登山様子が描かれるとともに、小御岳及び宝永山の状況もわかる。富士信仰を探る上でも大切と思われる。
展示に利用したら注目を集めると思いますので、購入でよろしいと存じます。

(2) 寄贈案件 K家資料 約450点

委員からの意見
近世から近代にかけての村役人の資料として、貴重なものである。
K家に集積された資料群が一括収集できることは貴重なことである。受贈は妥当である。
点数が多く整理は大変かと思いますが、展示等にお役立てになられるものと存じます。
近世から現代に至る重要な資料群であり、寄贈をお受けすべきかと思えます。
近世以降の地方文書等が中心で、通行史研究に資する史料も多数含まれる。その他同家に伝わる資料を一括で寄贈は有難い話である。

ハヶ岳山麓の村にかかわる役所関連の資料として貴重と思われる。
地域の古文書や資料としてぜひ寄贈を進めて下さい。

(3) 寄託案件 六字名号 木喰作 1幅

委員からの意見
制作時期や名乗り、伝来などからも資料の価値は高い。
木喰の最晩年の作例が寄託されることで、木喰研究の進展に資することが期待できる。寄託受入れは妥当である。
寄託を受けるにふさわしい資料と存じます。県博の安定した環境で保管されること有意義と考えます。
木喰自身またその信仰を考える上でも重要な作品であり、寄託をお受けすべきかと思えます。
木喰最晩年の書跡。山梨は新潟に次ぐ木喰仏の伝来多い土地柄であり、寄託にふさわしいと思量される。
本県にとって木喰上人関係の資料は、大変必要なものであり、特に行道をはじめ、仏像関係は、これまでも収蔵や展示が積極的に行われてきた。今回は余り多くない書画の資料であり、大切に保管すべきと考える。